



『私の選択には、意志がある。』

校訓 「自立・自学」

教育目標 「リーダーとして社会に貢献できる有為な人材の育成」

葵のように凜として

葵高等学校は、明治42年5月に会津高等女学校（後の会津女子高等学校）として創立され、以来各界で活躍する人材を多数輩出し、会津の中心校として歴史と伝統を築いてきました。平成14年度の男女共学化により、現在の校名に変更されましたが、「葵のように」まっすぐに大空に向かう凜とした生徒の姿は、創立以来脈々と受け継がれています。

今、社会の激しい変化の中で、学校教育の在り方にも変化が求められています。本校の校章や校歌に込められた「葵のように、今をまっすぐに生きる。」という思いは、混迷の時代と言われる今だからこそ、様々な困難を乗り越えていくしなやかな力を身につけていくことの大切さを教示してくれています。また、本校の学校経営・運営ビジョンに掲げるスローガンは「私の選択には、意志がある。」であります。人が生きる上で必ず向き合うことになる多様な課題に対して、自らの意志を持って、主体的に考え、判断し、行動する、そんな気概を持って生きる人の姿勢を本校が目指す教育の象徴としているのだと捉えます。様々な活動に真摯に取り組む、無限の可能性を秘めた生徒たちと共に、教職員一同、豊かな人間性と社会性を備えた人を輩出することを目指し、本校教育の新たな歴史を紡いでまいります。

福島県立葵高等学校長 和田 直也

目標

リーダーとして社会に貢献できる有為な人材の育成

健やかな心と体

心身の健康と情操教育の充実
協調性や「自立」できる力の育成

(1) 基本的生活習慣の確立

- 葵高生としてふさわしい所作を身につける
挨拶・言葉遣い・身だしなみ
- 自律的な生活習慣の確立
- 校内美化活動の充実

(2) 芸術・文化・スポーツ活動の奨励

- 自主的な部活動、生徒会活動、LHR活動
- 体験的活動の拡充
- 読書活動の充実
- 体力向上の推進

(3) 生徒教育相談機能の充実

- 個別面談の実施
- スクールカウンセラーとの連携
(事例研究会・職員研修会の実施)

確かな学力

質の高い学習指導の提供
「自学」に向けたサポートの充実

(1) 「考える」授業の実践

- 授業改善のための校内研修の充実
- 大学入試を見据えた「思考力・判断力・表現力等」を育む授業の構築

(2) 学習習慣の確立と定着

- 入学時より一貫した「主体的に学習に取り組む態度」を育成する指導
- 学習時間調査やその他各種調査をもとにした、個々に応じたきめ細かな指導の充実

(3) 進路指導の充実

- 3年間を見通した進路への意識高揚
- 進路講演会・個別面談・学年集会の充実
- 「葵ゼミ」と進路の連携・教員養成プログラムの拡充
- 効果的な補習授業の実践（長期休業中）
- 英語4技能向上を図る検定試験等の効果的活用

豊かな人間性・社会性

「自立」・「自学」を導く指導

教育環境の充実

(1) 保護者との連携 ・情報提供

- ・三者面談の充実
- ・PTA活動の活性化
- ・各種たよりの発行

(2) 施設・設備の整備

- ・教育施設・設備の整備、充実
- ・各種工事の円滑な実施

(3) 地域との連携・協働

- ・地域活性化への参画
- ・同窓会等との連携
- ・HP等での情報発信

(4) 信頼関係の構築

- ・SC、SSW等の有効活用
- ・外部機関等との連携強化
- ・内部統制の徹底